

## ■歴史文化保存展示施設で行う活動内容（案）

◇検討の前提 ・学芸員1名、教育関係1名 ・学校利用におけるスクールバス手配は教育委員会で検討中。

### 1. 浜田の歴史文化の保存と継承

#### 展示活動

##### ▶学芸員による活動

##### 常設展示

全国的な時系列とともに浜田の歴史を体感することができる体験展示を行う。

##### 企画展示

浜田の歴史を分野別に紹介する企画展示を行う。

#### 資料管理・調査研究活動

##### ▶学芸員による活動

##### 展示資料研究活動

収蔵されている考古・文書・民具などに関する調査研究活動を行い、展示や各活動などへ反映する。

### 2. ふるさと郷育の拠点

#### 学校教育に関わる活動

##### ▶学芸員＋学校による活動

##### ふるさと学習活動（学校の見学受け入れ）

市内の学校向けに、学芸員の口頭解説やタブレット（※1）を活用しながら展示室を見学してもらう。

※1：令和3年度から1児童・生徒につき1台が配布されるため

##### ふるさと工作活動

美術館のミュージアムスクールと連携。施設の見学後は資料の観察結果を工作につなげる。

ex. 縄文土器を見たあとに、縄文土器をつくるなど。

##### 教材提供活動

学芸員が学校の授業に合わせた資料作成の相談にのったり、資料を提供するほか、共同で開発を行う。

##### 出前授業活動

学芸員が地域の学校へ出向いて単元に沿った資料などを持ち込み授業の提供を行う。

#### 生涯学習に関わる活動

##### ▶学芸員＋市民による活動

##### ふるさと講座（学芸員 or 市民による歴史講座）

学芸員だけでなく、外部講師や地域の歴史文化に詳しい方が先生となり浜田の歴史紹介を行う。

ex. 昔の道具の使い方やエピソードを地域のお年寄りから紹介していただくなど。

##### すくすくふるさと講座（未就学児向け歴史文化体験）

0歳～3・4歳（年中を想定）は神楽の音を体感させる。4歳～6歳（年長を想定）は浜田の歴史文化を紙芝居などで紹介したり、作ったりする。

子育て世代包括支援センターと連携し、四季折々に親子で参加できるプログラムを実施。

##### ふるさと浜田ミュージアム・パートナー（市民による博物館活動への参画）

各人の興味関心ごとに分かれて活動し、ミュージアム活動に参加する。

ex. 活動グループ：調査研究、展示解説、古文書読解など。

### 3. 市民や観光客の交流拠点

#### 交流に関わる活動

##### ▶市の施設全体に関わる活動

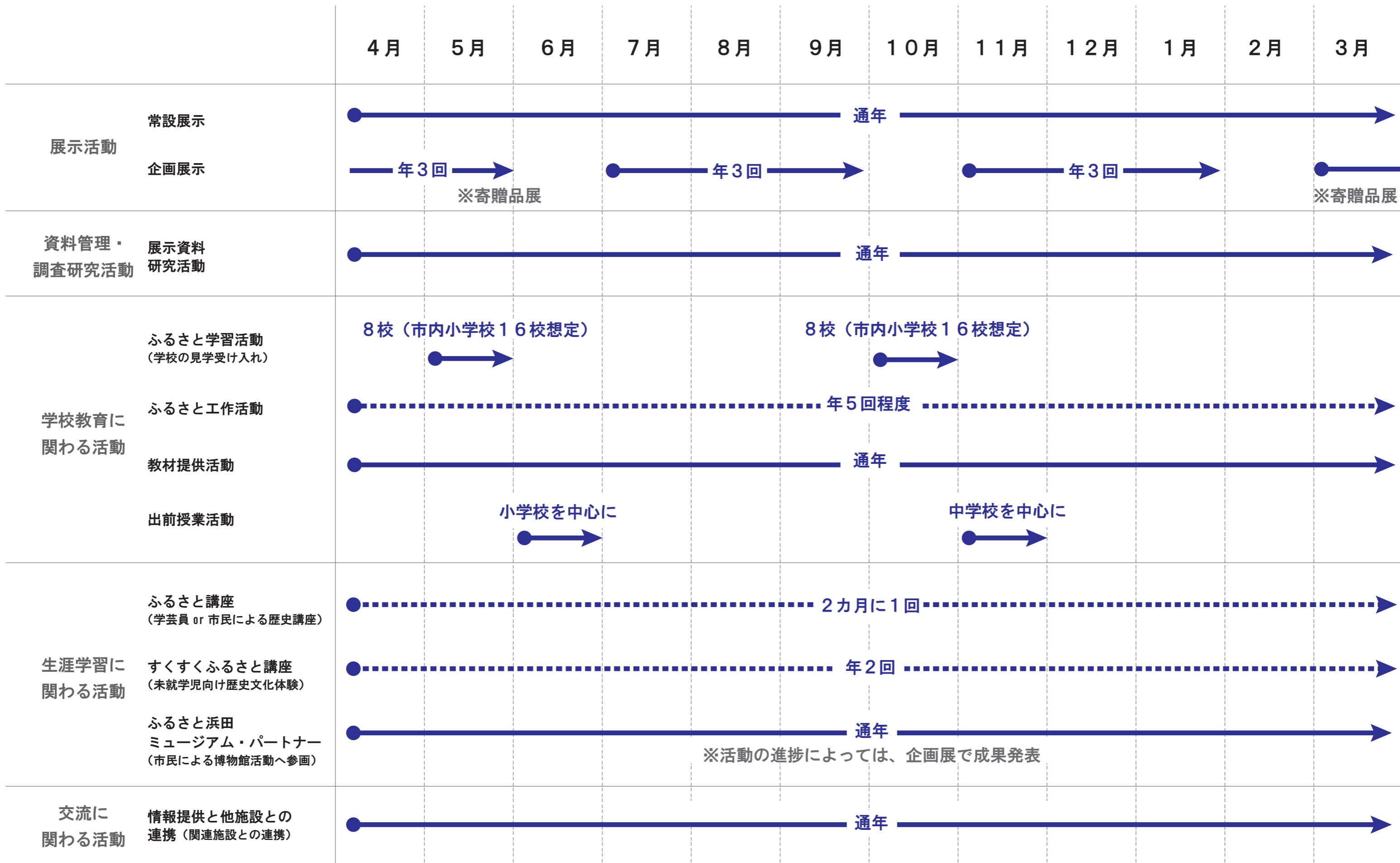
##### 情報提供と他施設との連携（観光施設、資料館などの関連施設との連携）

市民同士や市民と観光客の交流を促進させるため、情報を提供。ex. 市内の文化財やイベントをはじめ、関連施設の紹介や連携を行う。

■歴史文化保存展示施設で行う活動年間スケジュール（案）

活動内容（案）をすべて年間で実施する場合のスケジュールを想定。

開館直後は学芸員1名のため、実施内容・優先順位を検討する必要がある。



■歴史文化保存展示施設で行う活動スケジュール（案）

開館後の活動をスケジュール化していくために、まずは全体のスケジュールを検討。

